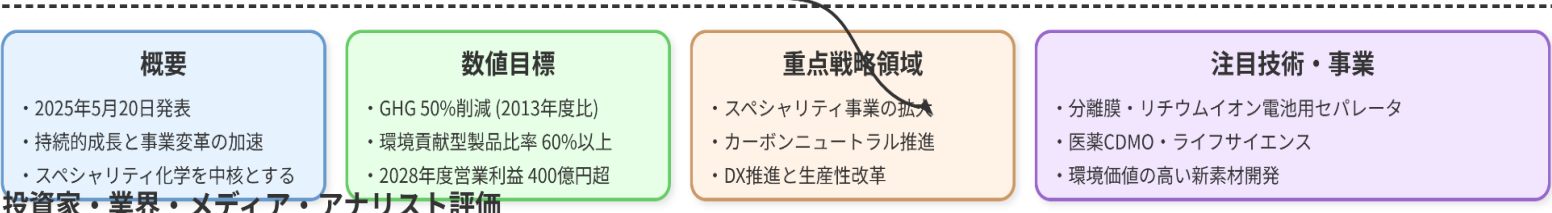


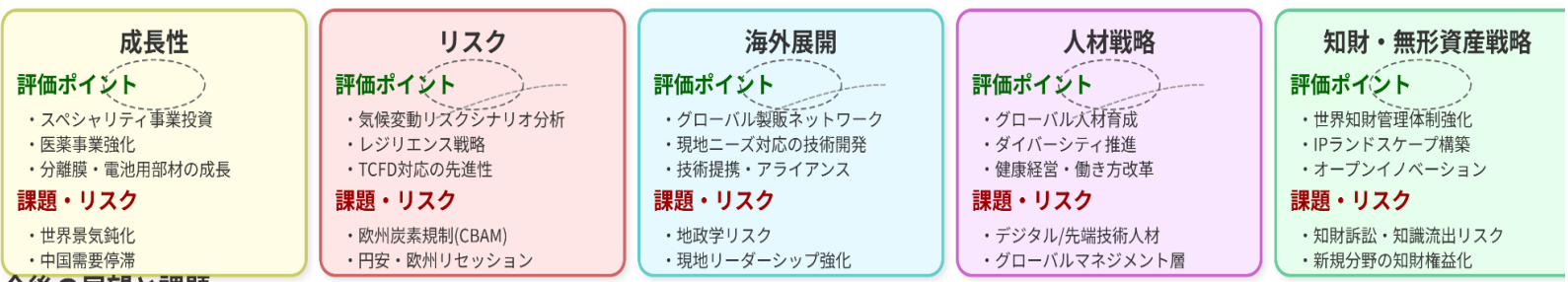
UBE 株式会社新中期経営計画の内容と評価

Felo AI

UBE Vision 2030 Transformation -2nd Stage- (2025-2030)



投資家・業界・メディア・アナリスト評価



今後の展望と課題



概要

UBE 株式会社は、2025 年 5 月 20 日に発表した新中期経営計画「UBE Vision 2030 Transformation -2nd Stage-」において、持続的成長と事業変革を加速するための具体的な道筋を明確化しました。今計画では、成長性の強化、リスクマネジメントの高度化、グローバル展開の拡充、人材と知財・無形資産の戦略的活用を中核テーマとしています。本レポートでは、主要な計画内容および発表直後に見られた投資家・業界・メディア・アナリスト各層による主な評価と反応を、多角的に分析します。

詳細レポート

1. 新中期経営計画「**UBE Vision 2030 Transformation -2nd Stage-**」の主な内容

1-1. 全体ビジョンと数値目標

- 基本方針
 - 「地球環境と人々の健康、そして豊かな未来社会に貢献するスペシャリティ化学を中核とする企業グループ」を標榜し、環境課題解決型ビジネスモデルへの転換を掲げています [5 17](#)。
- 主な数値目標（抜粋）
 - 2030 年度：GHG（温室効果ガス）排出量 50%削減（2013 年度比）
 - 環境貢献型製品・技術売上高比率を 60%以上へ [29](#)
 - 2028 年度営業利益：400 億円超、自己資本利益率（ROE）：8%以上

1-2. 重点戦略領域

- スペシャリティ事業の拡大
既存の高機能化学品、電子材料、医薬・ライフサイエンス、分離膜などの成長投資を継続。特に分離膜やリチウムイオン電池用セパレータが世界市場で差別化競争力を発揮 [5 7 8](#)。
- カーボンニュートラル・環境イノベーション
再生可能エネルギー活用、CO₂排出削減型原材料、廃棄物リサイクル、環境価値の高い新素材の開発と製品化を柱 [1 17 29](#)。
- DX 推進と生産性改革
サプライチェーン最適化、生産工程自動化、デジタル人材育成なども重要施策とされています [5 19](#)。

2. 投資家・業界・メディア・アナリスト評価

成長性：

- 評価ポイント
 - スペシャリティ事業への投資継続がグローバル規模での成長期待を呼び、設備投資や M&A 戦略の具体的実行体制も評価が高い [17 5](#)。
 - 医薬事業の強化（CDMO や新薬パイプライン拡充）、分離膜・電池用部材といった成長分野への資源集中が市場から高く評価されています [7 5](#)。
- 課題・リスク指摘
 - 世界景気鈍化や中国需要停滞など外部環境の影響で一部既存事業の成長速度には慎重な見方も [7 12](#)。

リスク：

- 評価ポイント
 - TCFD をベースにした気候変動リスクのシナリオ分析をもとに、将来リスクへの対応・レジリエンス戦略（2℃・4℃シナリオの同時分析）が「先進的」とメディア・ESG 専門家から評価 [6 25 28](#)。
- 課題・リスク指摘
 - 投資家の一部からは、GHG 削減等の環境規制強化や欧州炭素規制（CBAM）リスク、円安・欧州リセッションリスクへの短期対応力を問う声もあり [12](#)。

海外展開：

- 評価ポイント
 - グローバル製販・研究ネットワークの充実と現地ニーズを反映した技術・製品開発が、特に分離膜や医薬で高く評価 [7 24](#)。
 - 米国・欧州・アジアでの現地事業拡充戦略、技術提携や異分野アライアンスの積極性も業界紙各社で好意的に取り上げられている [5 19](#)。
- 課題・リスク指摘
 - 地政学リスクや現地規制対応力への懸念が根強く、一部アナリストはローカルリーダーシップ・現地調達比率向上を課題として挙げる [7](#)。

人材戦略：

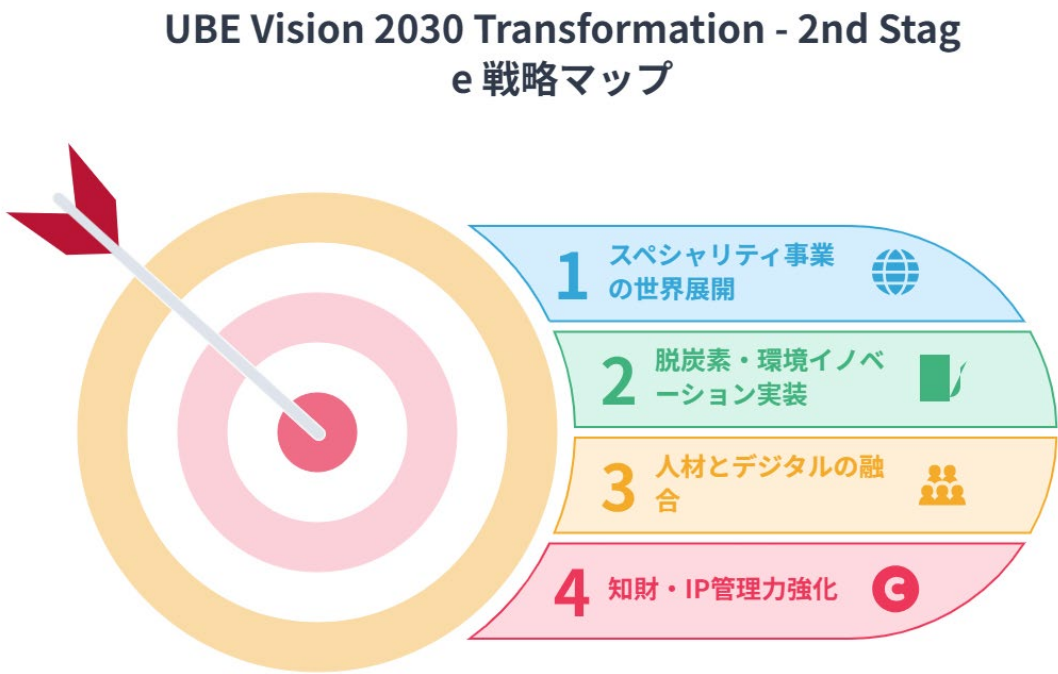
- 評価ポイント
 - 多様なグローバル人材育成、専門職任用と働き方改革、ダイバーシティ&インクルージョン推進、健康経営などに投資 [5 4 19](#)。
 - 中長期成長モデルを担う若手・専門人材登用、海外研究拠点への人材ローテーションやデータ人材の積極登用も注目ポイント [5 19 4](#)。
- 課題・リスク指摘
 - デジタル/先端技術人材、グローバルマネジメント層の絶対数・流動性確保が引き続き課題。

知財・無形資産戦略：

- 評価ポイント
 - 世界知財管理体制の強化とグローバル IP ランドスケープ構築、技術標準化やオープンイノベーション推進、ブランド価値/ESG 資産の測定・強化に注力している点は投資家から高評価 [5 4 17](#)。
- 課題・リスク指摘

- 知財訴訟や知識流出リスク、標準必須特許（SEP）活用の実効性、新規分野（バイオ・AI 領域等）の知財権益化戦略の鮮明化が今後の焦点。

【図解】戦略の全体像



3. 各視点別の主な評価・論点まとめ

視点	ポジティブな評価	主な課題・論点
成長性	世界市場をにらんだスペシャリティ事業・医薬 CDMO 拡大	既存事業（樹脂等）の成長余地、外部経済動向の影響
リスク	先進的な気候リスク対応、レジリエンス戦略	炭素規制・地政学、短期キャッシュアウトリスク
海外展開	グローバル研究・製販ネット	地政学リスク、現地適応力・

視点	ポジティブな評価	主な課題・論点
	ワークの深化	サプライチェーン最適化
人材戦略	多様な人材育成・健康経営・ダイバーシティ	デジタル/先端技術人材・国際マネジメント層の獲得競争
知財・無形資産戦略	IP ランドスケープ、オープンイノベーション推進	SEP 等の知財戦略深化、新興技術領域の知財化

4. 今後の展望・残された論点

- 2030 年目標への進捗トラッキング手法や ESG 達成度指標の公開度アップへの期待。
- 日米欧アジア三極での成長スピード差や国別規制・認証取得体制の強化策。
- 人材のレジリエンス（職場適応力・グローバル流動性）強化。
- 知財・IP の積極的な資産化と、環境貢献性評価基準の国際的広報。

要約

「UBE Vision 2030 Transformation -2nd Stage-」は、スペシャリティ事業強化と脱炭素社会への貢献、グローバル化、人材・知財への積極投資が評価される一方、外部環境リスクや新領域での競争優位確立が引き続き注目されています。投資家・業界の関心は、数値目標の進捗、気候・知財リスクへの対応、海外・人材戦略の実効性に集まっており、中長期的に計画達成に向けた柔軟かつ戦略的な対応が期待されています。

1. [TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への対応－UBE](#)
2. [TCFD 対照表 | サステナビリティ | UBE 株式会社](#)
3. [ube](#)
4. [人権の尊重 | サステナビリティ | UBE 株式会社](#)
5. [年頭所感 UBE 泉原雅人社長－ゴムタイムス](#)
6. [UBE【4208】－CSR レポート【企業の社会的責任】 | Ullet（ユーレット）](#)
7. [UBE【4208】の事業内容－キタイシホン](#)
8. [UBE グループ新中期経営計画「UBE Vision 2030 ...](#)
9. [ニュース News－NEWS | UBE 株式会社－UBE Corporation](#)
10. [ube](#)

11. [経営戦略・中期経営計画 | UBE 株式会社 – UBE Corporation](#)
12. [UBE、新中計を発表 | ゴム報知新聞NEXT | ゴム業界の専門紙](#)
13. [経営戦略・中期経営計画 | UBE 株式会社 – UBE Corporation](#)
- 14.
15. [人権の尊重 | サステナビリティ | UBE株式会社](#)
16. [UBE【4208】の事業内容 – キタイシホン](#)
17. [UBE、窒化珪素の製造設備増設について発表 – 日本経済新聞](#)
18. [UBE Vision 2030 Transformation～1st Stage～ 経営概況説明会 投稿 ...](#)
19. [年頭所感 UBE 泉原雅人社長 – ゴムタイムス](#)
20. [UBE【4208】 | 開示情報 – 株探（かぶたん）](#)
21. [TCFD 対照表 | サステナビリティ | UBE株式会社](#)
22. [有報サーチ 有報／IR全文検索 Xsearch – 有報キャッチャー](#)
23. [TCFD 対照表 | サステナビリティ | UBE株式会社](#)
24. [ube](#)
25. [UBE【4208】 – CSR レポート【企業の社会的責任】 | Ullet（ユーレット）](#)
26. [JAL グループ統合報告書](#)
27. [年頭所感 UBE 泉原雅人社長 – ゴムタイムス](#)
28. [TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）への対応 – UBE](#)
29. [4208 UBE | 対処すべき課題 – IR BANK](#)
30. [UBE、新中計を発表 | ゴム報知新聞NEXT | ゴム業界の専門紙](#)